

ABYSSINE

(アビシン)

皮膚免疫を正常化し、肌の自然治癒力を向上！

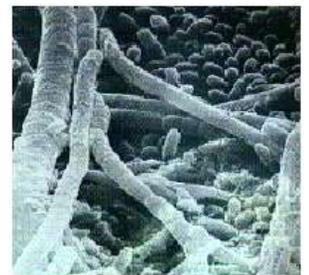
- ★深海2600mからの希少な成分「海のヒアルロン酸」
- ★皮膚免疫を整えることで、ハリのある表皮へ
- ★コラーゲンを真皮へ纏め上げ引き締まった肌へ

【コンセプト/ストーリー/機能・特徴】

ABYSSINE(アビシン)は、メキシコの太平洋沖に浮かぶガラパゴス諸島周辺、N13°(北緯13度)の海の奥深く、深淵に潜む神秘の楽園を由来とした貴重なエキスです。その深淵(Abyss=アビス)由来の貴重な成分としてアビシンと名づけられました。1987年、フランスの海洋研究で最大の機関IFREMERの深海研究のプロジェクトにより、深海潜水艇ノーチラス号がN13°近辺を探索中に非常に不思議な光景に出会いました。それは、深度2600mという極深海、且つ、火山の噴出孔周辺の地下毒物の多い極悪環境に、数多くの生物がいたことです。その環境はディープサーマルベントと呼ばれ、正に深海生物の楽園とも言える場所でした。



IFREMERとUNIPEXは、その強いストレス環境の中で、なぜ多くの生物が生息できるのかに着目し、研究を重ねました。その結果、深海生物には、バイオバリアと呼ばれるバリア機能があることがわかったのです。深海生物は、その表面に特殊な微生物と共生し、特別なバリアを得ることにより、毒物の多い最悪の環境下にもかかわらず、深海生物が生息できていたのです。その1つの微生物が微生物の権威パスツール研究所に登録されている「アルテロモナスマクレオディ(ver657)」であり、産生するバイオバリア成分が新規多糖類である「ディープサン(Deepsan)」です。



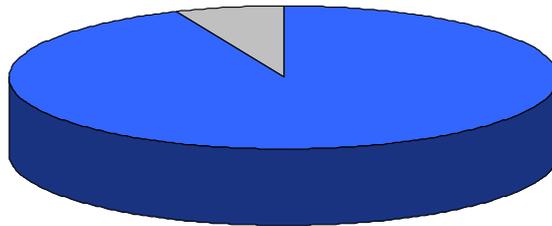


UNIPEXは、このアルテロモナスを発酵し、ディープサンを化粧品原料として使用できるレベルまで生産・精製することに成功しました。

長年にわたる研究により、ディープサンを主成分とする「アルテロモナス発酵エキス」には、皮膚の正常な免疫機能を高め、肌の持つ自然治癒力を高めることで、表皮・真皮全体を引き締める効果があることが分かっています。

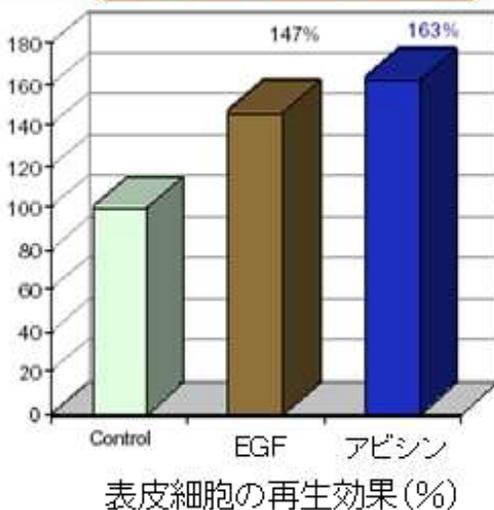
【効果・効能】

肌の柔軟性の向上

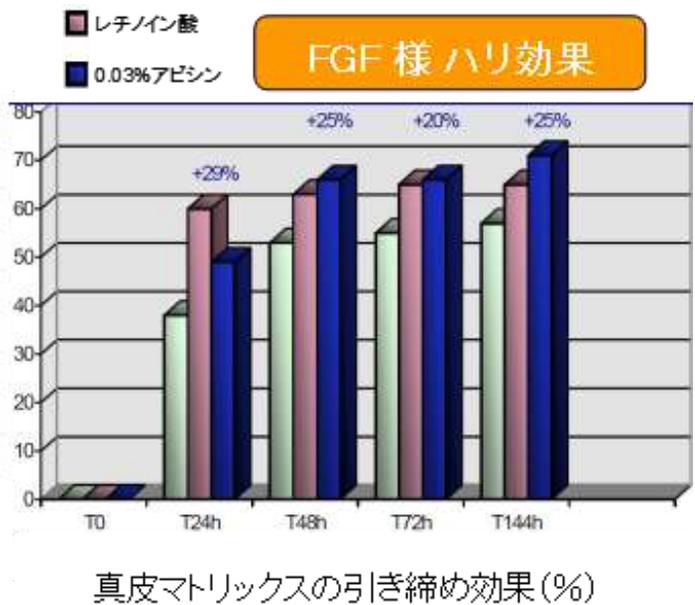


90% 以上の患者のアビシン3%塗布後の肌の柔軟性を向上した

EGF 様 ハリ効果



FGF 様 ハリ効果



表皮、真皮を引き締め、肌の内側からハリや柔軟性を導く

【商品情報】

商品名: Abyssine PF (アビシンPF)
 表示名称: アルテロモナス発酵エキス、水、BG
 推奨配合量: 0.5%-3%
 製造元: Lucas Meyer Cosmetics

2009/9/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。